

株主メモ

事業年度 / 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 / 毎年6月

基準日 | 定時株主総会・期末配当 / 毎年3月31日
中間配当 / 毎年9月30日

単元株式数 / 100株

株主名簿管理人 / 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

特別口座の / 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 / 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) TEL:0120-782-031(フリーダイヤル)
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店
および全国各支店で行っております。

公告方法 / 電子公告
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子
公告による公告を行うことができない場合の公告
は、日本経済新聞に掲載いたします。
電子公告先：当社ホームページ
<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp>

上場取引所 / 東京証券取引所JASDAQ市場 証券コード4558

株主優待 / 毎年3月31日現在の株主の皆様へ、ご所有株式数
に応じ、自社取扱商品を5月下旬に発送いたします。

ご所有株式数	自社取扱商品
300株以上、500株未満	2,000円相当
500株以上、1,000株未満	3,000円相当
1,000株以上、5,000株未満	5,000円相当
5,000株以上	10,000円相当

■住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■「配当金計算書」について
配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付書類としてご使用いただくことができます。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。
*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。

株主総会の決議および議決権行使結果について
当社は株主総会における決議内容および議決権行使の結果について、当社オフィシャルサイトでお知らせします。
<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>

中京医薬品オフィシャルサイト
<http://9383.jp/>

企業情報サイト
<http://www.chukyoiyakuhin.co.jp/>

アクアマジック オフィシャルサイト
<http://aqua-magic.net/>

アクアマジックOne-Way オフィシャルサイト
<http://aquamagic-oneway.com/>

イキイキ良品館
<http://ikiiki-ryouhin.com/>



もっと健康、
ずっと幸せ。

The 37th
Business Report

第37期 報告書

平成26年4月1日 ▶▶ 平成27年3月31日



【国際貢献活動】

きずなASSIST



「きずなASSIST」は、「世界の子どもたちに健康と教育を」をテーマに、1994年より始めた国際社会貢献活動。中京医薬品の社員が世界各地に赴き、ボランティア活動を通して子どもたちとふれあいながら問題点を見つけ、帰国後はその解決に向けて考え、行動することを大切にしています。

また、「きずなASSIST」は皆様の身近なところでも国際貢献活動を支援しています。イベントの支援や、環境の保全、社会福祉の支援活動、さらに災害支援活動などを通して、地域の皆様と共に奉仕と感謝の精神を養う活動に取り組んでいます。



The **37**th Business Report

第37期 報告書

CONTENTS

- | | | | |
|-----------|----|------------|----|
| ● 株主の皆様へ | 2 | ● 株主還元の推移 | 13 |
| ● 新中期経営計画 | 5 | ● 財務諸表（要旨） | 15 |
| ● 財務ハイライト | 9 | ● 株式の状況 | 17 |
| ● トピックス | 11 | ● 会社情報 | 18 |

株主の皆様へ



「三方良しの精神」による、
お客様視点の
「ふれあい業」へ。



常備薬の赤い箱

株式会社 中京医薬品
代表取締役社長

山田正行

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、中京医薬品の第37期（平成26年4月1日から平成27年3月31日まで）のご報告をするにあたり、株主の皆様へ一言ご挨拶申し上げます。

当期の経営成績

当社は「もっと健康、ずっと幸せ。」を企業スローガンとして定め、お客様が心身共に健康で幸せな社会生活を営むことに貢献し続けていくことを使命として捉え、より一層お客様に「健康」と「幸福」をお届けできる企業を目指すために邁進してまいりました。さらに、お客様本位の営業を徹底し営業効率の向上と販売費及び一般管理費の削減による財務基盤の強化にも取り組みました。

家庭医薬品等販売事業におきましては、効率的となった営業体制と強固な財務基盤を維持継続しつつ、中期経営計画に基づき利益を重視した経営戦略を推進してまいりました。

またアクアマジック事業部で展開いたしております売水事業につきましては、これまでのTwo-Way方式の拡大に加え、ボトルの回収が不要なOne-Way方式においても注力し、全国展開による営業エリア拡大と顧客数の増加など事業拡大に努めました。

それにより、営業活動によるキャッシュ・フローの創出(資金の増加)、家庭医薬品等販売事業の小売部門および売水事業部門のセグメント利



益を確保したものの、消費税増税による反動や家庭医薬品等販売事業の卸売部門の除菌消臭剤関連商品における旧パッケージの関連商品および資材の廃棄、また一部の商品について簿価の切下げ(評価減)をしたことなどにより損失を計上することとなりました。

その結果、当事業年度における売上高は6,018百万円(前期比10.4%減)、営業損失は267百万円(前期は営業利益197百万円)、経常損失は253百万円(前期は経常利益209百万円)、当期純損失は182百万円(前期は当期純利益130百万円)となりました。

第38期の抱負と見通し

ヘルス・ケア事業(家庭医薬品等販売事業小売部門)は当社のコア事業であり、お客様と直接「ふれあう」強みを活かし消費者ニーズを創発する商品・サービスの開発を行い、地域に密着してお客様の満足を図りながら更なる顧客の増加と営業エリアの拡大を行います。また他企業との事業提携も視野に入れ事業領域の拡大を押し進めていきます。

ライフ・ケア事業(家庭医薬品等販売事業卸売部門)におきましては、従前の一般市場向け飲料等の販売拡大と「クイックシールド エアーマスク」関連商品の認知度も高まり、新たなコア事業として確立していきます。

アクアマジック事業(売水事業部門)におきましては、当社の顧客基盤を有効に活用し、顧客の創造と拡充を図ると共に従前のTwo-Way方式に加えてOne-Way方式のビジネスモデルを推進していきます。そのためには、効率的で安定供給できる製造・物流体制を構築し、他企業との事業提携や経営資源の相互活用も視野に入れ、収益の柱とすべく邁進していきます。

以上のように、企業の持続的成長と収益性の向上のためには、三つの事業基盤の強化と事業領域の拡大が不可欠であります。それぞれの事業の連携と相乗効果を図り、お客様への「トータルライフ・ケア」を目指して成長戦略と事業改革をさらに押し進めていきます。

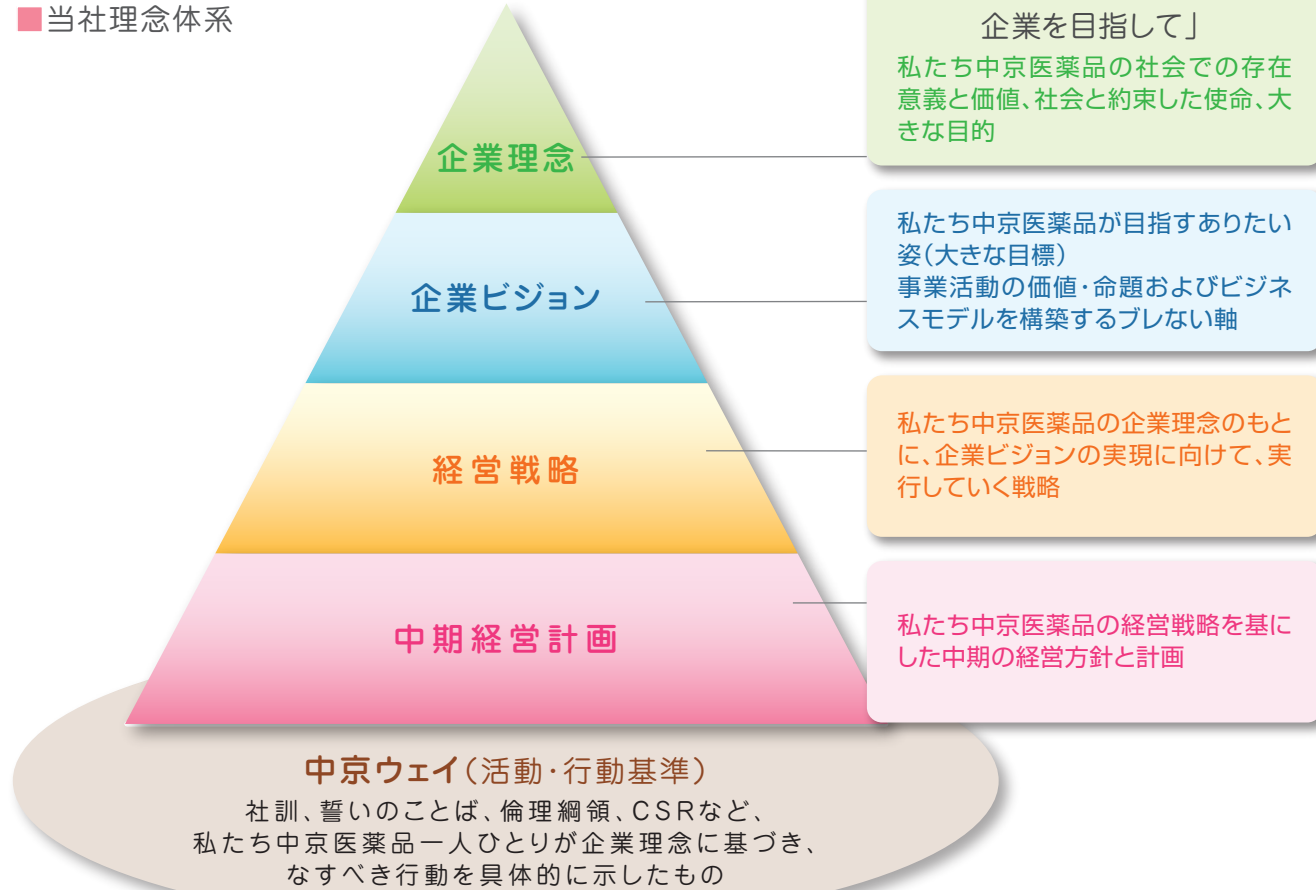
以上により平成28年3月期の業績につきましては、売上高6,230百万円(前期比3.5%増)、営業利益175百万円(前期は営業損失267百万円)、経常利益184百万円(前期は経常損失253百万円)、当期純利益95百万円(前期は当期純損失182百万円)を見込んでおります。



新中期経営計画

当社は、平成28年3月期～平成29年3月期までの2カ年の中期経営計画「中京医薬品の持続的成長と企業価値の向上のため、事業の成長、経営管理、変化対応力を高め、強い企業体質を作る」を策定いたしました。

■ 当社理念体系



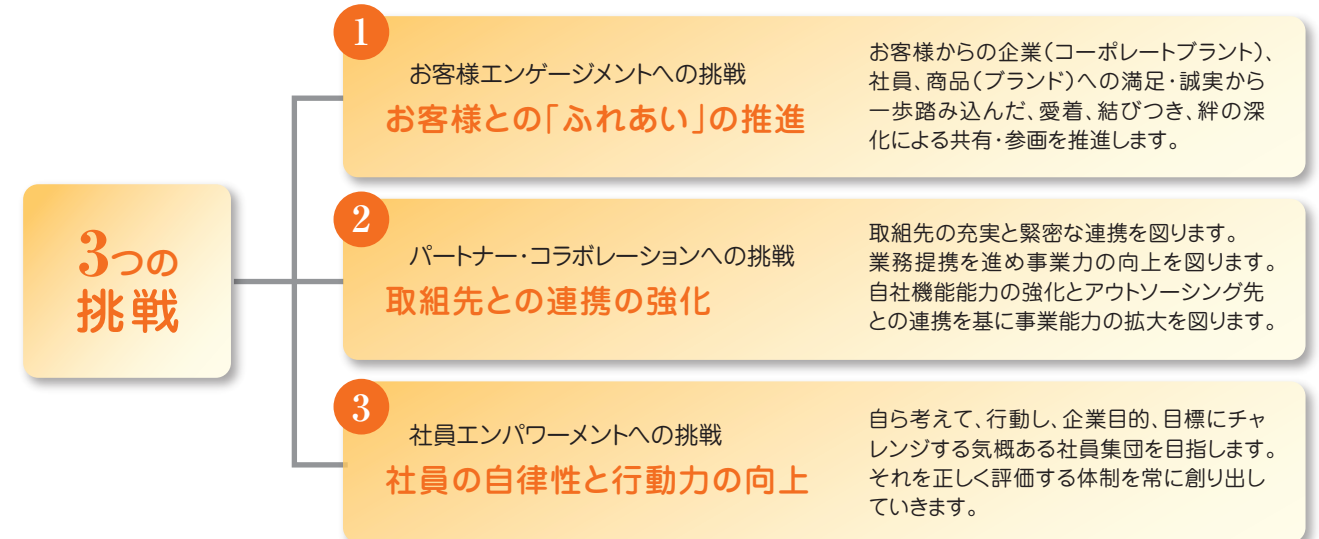
■ 企業ビジョン

ふれあい業の進化を目指し続ける。

創業以来、「置き薬」による日本の伝統的な【先用後利】という思想のもとに、お客様の【トータルライフ・ケア】のための商品、情報、サービスの提供を通じ、お客様へのホスピタリティ(心のこもったおもてなし)を大切に喜びとする、【ふれあい業】を進化させ続ける企業を目指します。

■ 経営戦略

お客様エンゲージメント(お客様との「ふれあい」の推進)を深め、パートナー・コラボレーション(取組先との連携)を強め、社員エンパワーメント(社員の自律性と行動力の向上)のもとに、当社にしか提供できないお客様価値を創発します。また、当社独自の事業活動と能力を創り出し、優れた収益とコストの構造を構築します。



事業数値目標 (平成29年3月期)

売上高	66億円	経常利益	3億4,000万円
営業利益	3億3,000万円	営業キャッシュ・フロー	3億円

※事業数値目標は、発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により目標と異なる可能性があります。

■基本方針

中京医薬品の持続的成長と企業価値の向上のため
事業の成長、経営管理、変化対応力を高め、強い企業体質を作る

■基本戦略

I 事業領域の拡充(革新)、
成長戦略投資

- ・各事業領域の協働と相乗効果による、お客様の「トータルライフ・ケア」のための多角的・多面的な商品・サービスの提供を行う事業力(販売力、機動力、企画力)の向上を図る。
- ・お客様との価値創造のために多様なお客様との接点の拡充によるフロントラインの強化を図る。
- ・事業提携を進めて相互の経営基盤を生かした新事業領域を拡大させる。
- ・マーケティング力の強化によるプロモーションの充実を図る。
- ・Webやメール・SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)等によるネット・ソーシャル販売を強化する。

II 事業基盤の強化、コア事業の向上

- ・お客様および販売チャネルの拡充に重点を置く。
- ・お客様に喜ばれる高品質の商品を、お取引先と連携し共に開発する。
- ・商品管理・物流の効率向上を図り、お客様の期待に応える商品提供を行う。

III 仕組・制度の見直しと保有資産の活用

- ・階層別の社員教育体系の見直し、シニアおよび女性の活用と登用を図る。
- ・新たな事業評価制度を確立する。
- ・保有資産の有効活用を行う。

IV 理念に則した事業活動と業務提携の推進

- ・提携先との経営資源と事業領域の相乗効果を図り、企業価値を高める。

V 経営基盤の強化

- ・コンプライアンス(法令順守)とガバナンス(企業統治)を強化する。
- ・持続的成長と企業価値向上のため、全社員に企業理念・中京ウェイの浸透、共有を進める。
- ・売上高のみならず利益、キャッシュフローを重視したバランスのとれた事業経営、財務基盤の強化、向上を行う。

VI 社会的責務・使命の取り組み強化

- ・「きずなASSIST:世界の子どもたちに健康と教育を」を更に推進し、地域・社会にも積極的に貢献する。

■事業領域の拡充(革新)と事業基盤の強化、コア事業の向上

ヘルス・ケア事業

- ・既存営業所の拡充・新規出店の推進
- ・新規顧客の開発専門部隊の強化



アクアマジック事業

- ・代理店、取次店の強化
- ・新型サーバーの企画開発
- ・アウトバウンドテレマーケティングによるコールセンター構築
- ・プラント、ショップ毎の収益改善、体質の強化



ライフ・ケア事業

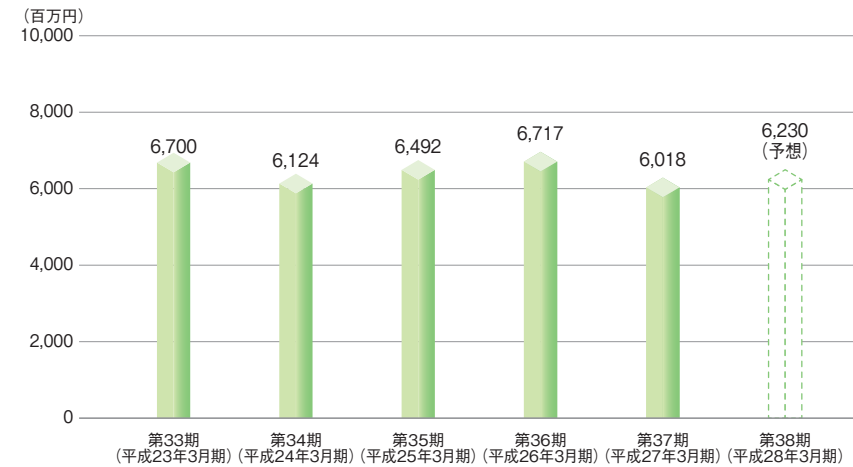
- ・全国のオープンマーケット市場(スーパーマーケット・ドラッグストア・ホームセンター)での商品ブランドの定番化と構築



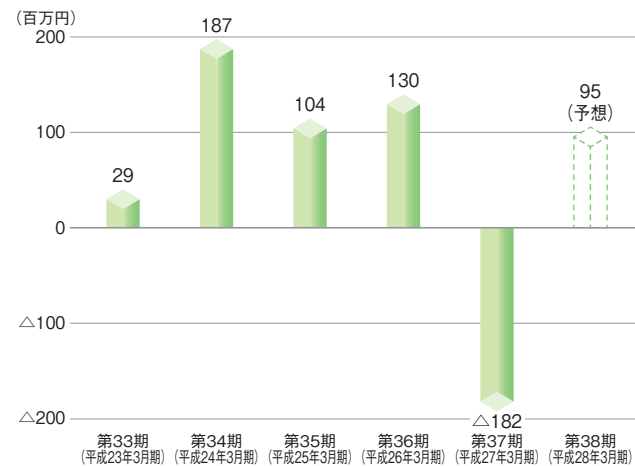
営業開発事業

- ・更なる成長を目指して事業の拡大・拡充にチャレンジし続ける
- ・ヘルス・ケア事業、アクアマジック事業、ライフ・ケア事業と連携し事業開発、顧客開拓のイノベーションを図る

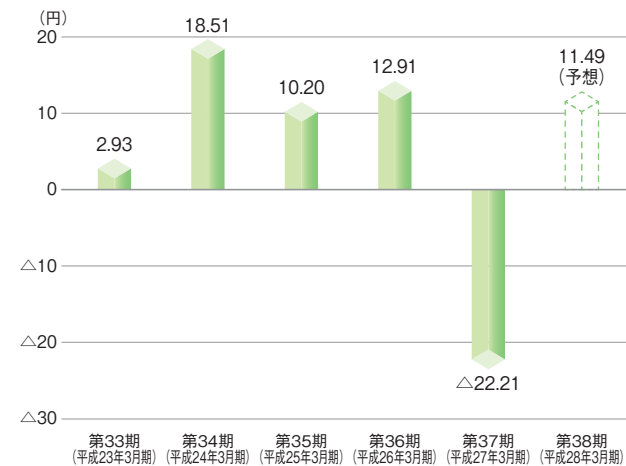
■売上高



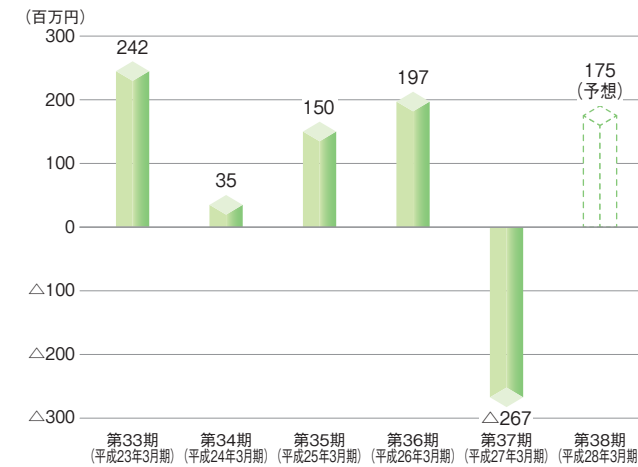
■当期純利益又は当期純損失(△)



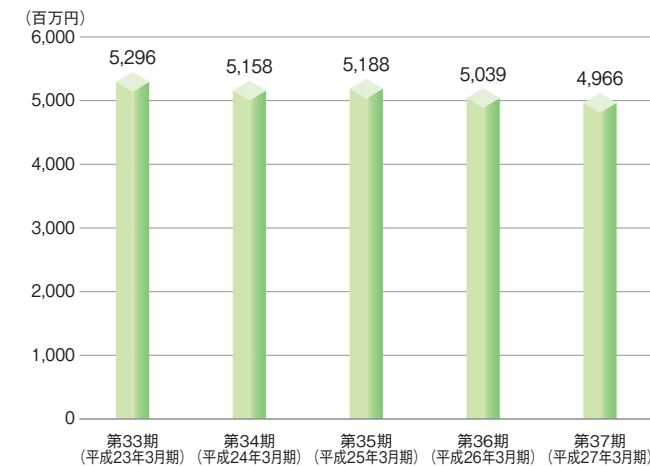
■1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)



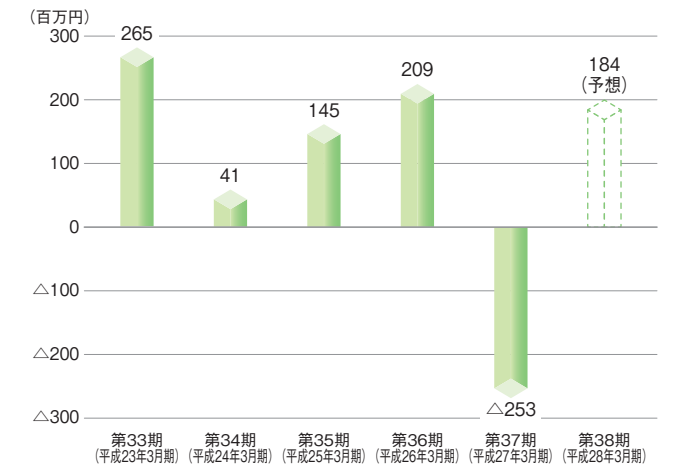
■営業利益又は営業損失(△)



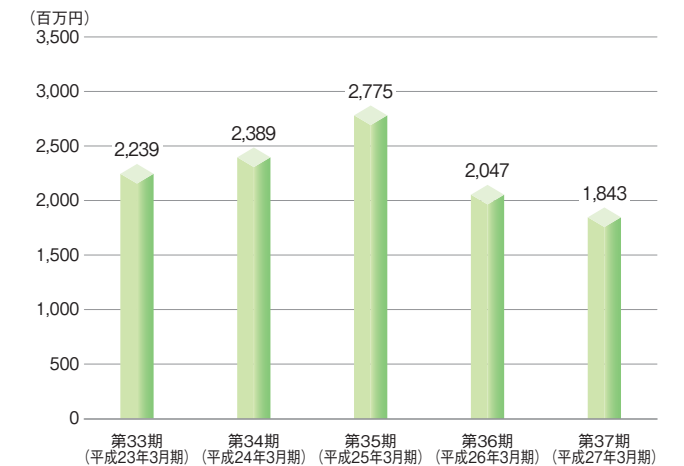
■総資産額



■経常利益又は経常損失(△)



■純資産額



トピックス / 1 事業に関わる出来事

アクアマジック 鈴鹿ウォータープラント・
鈴鹿ウォーターショップの竣工式を行いました。

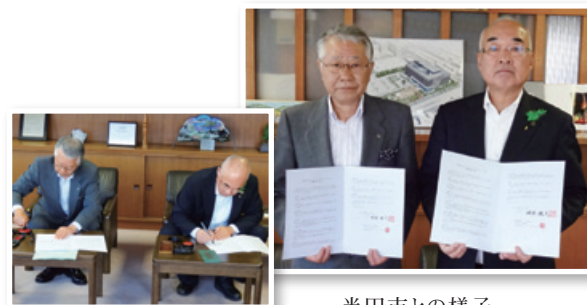
平成27年3月19日(木)に、三重県鈴鹿市伊船町においてミネラルウォーター宅配事業『アクアマジック』の生産工場・物流倉庫と販売拠点となる「アクアマジック鈴鹿ウォータープラント・鈴鹿ウォーターショップ」の竣工式を行いました。当拠点は4月1日(水)より本稼働し、鈴鹿ウォータープラントは12リットル容器で最大4,000本/日の生産能力を有し、当面は1,000~1,500本/日の製造を予定しています。

鈴鹿ウォーターショップでは三重県内はもちろん、道路インフラが整備されている関西圏に販路を広げる営業拠点として位置付けております。また、併設されているショールームではアクアマジックミネラルウォーターの試飲提供から直売も実施いたします。



災害時に飲料水を供給する協定を
愛知県の市や町と結びました。

当社は、災害時にアクアマジックの水を優先的に避難所等に供給する協定を愛知県の2市1町(名古屋市、半田市、知多郡阿久比町)と結びました。



半田市との様子

「アクアマジック鈴鹿工場」の建設に関して
三重県鈴鹿市と立地協定を結びました。

当社は、三重県鈴鹿市の鈴鹿中央工業団地において宅配用飲料水事業アクアマジックの生産工場と物流倉庫となる「アクアマジック鈴鹿工場」の建設に関して鈴鹿市と立地協定を結びました。



トピックス / 2 きずなASSIST・CSR活動

きずなASSISTは、ケニア・ソウェスラム
地域の給食プログラムを支援しました。

今年の「きずなASSIST」は、一般財団法人日本国際飢餓対策機構【Japan International Food for the Hungry (JIFH)】のプロジェクト「ケニア・ソウェスラム地域の給食プログラム」を支援します。地域の人々の寄贈により運営されているシーブケアセンターでは、最小限の食料しか提供できませんが、今後も継続的に子どもたちに栄養のある食事を提供することを目標としています。本プロジェクトの支援費用は、この地域の子どもの栄養状態を改善し教育の機会を提供し続けるため、また安定した給食プログラムの継続費用として、メイズ(とうもろこし)・豆・オートミール・油・砂糖・野菜などの購入や人件費に用いられます。



愛知県半田市の防災訓練に
参加しました。

平成27年1月25日(日)、第34回半田市総合防災訓練が実施されました。会場の半田マリングラウンド(愛知県半田市川崎町)に半田市・消防・警察・自衛隊・地元企業団体など29機関約500名が集まり、東海・東南海・南海地震を想定した災害救援物資を避難所に届ける訓練に参加しました。

※当社は、災害時にアクアマジックの水3,500本(約4万リットル)を優先的に市内の避難所等に供給する協定を愛知県半田市と結んでおります。



今年も赤い箱とアクアマジックの
美味しい水を伊勢神宮に奉納しました。

平成26年10月16日(木)、今年も赤い箱とアクアマジックの美味しい水を伊勢神宮に奉納しました。伊勢神宮で行われる神嘗祭(かんなめさい)は、神の恵みに感謝し、その年に採れた穀物を奉るお祭りです。当社では、毎年この神嘗祭の日程に合わせて「赤い箱」と「アクアマジックの水」を奉納させていただいております。今年も「豊かな自然の恵みに感謝し、お客様の健康と幸福づくりに励み、お役に立つ事が出来ます様に」と祈願させていただきました。



AHIオープンハウスに参加しました。

平成26年10月13日(月・体育の日)、「AHIオープンハウス」に当社の役員、従業員がボランティアとして参加しました。国際研修の修了式を兼ねたこのイベントでは、アジアの料理の屋台や民族衣装の試着体験、研修生とのワークショップ、子ども向けのお楽しみ企画、南インドを学べる発表会、音楽演奏会など、楽しい企画が盛りだくさん。台風19号の影響で開催が危ぶまれましたが、400名以上の方が参加され、アジアの文化を楽しく学びました。



株主還元の推移

株主還元の基本方針

株主の皆様の当社への期待にお応えするため、積極的な事業活動により企業価値の向上を図る一方で、今後の収益、財務体質、事業投資への対応を勘案しつつ、株主重視の観点から株主還元施策に取り組んでまいります。配当に関しては、安定的かつ継続的な配当の維持・向上を基本として、業績、中長期的な成長性、純資産配当率(DOE)等を加味し総合的に判断して行う考えです。またそれに加えて株式分割に関しましては、1株当たり利益の増加等を鑑みながら機動的に実施し、還元水準の一層の向上に努めてまいります。

※1 株式会社頭公開5周年記念配当金2.5円を含む
 ※2 法人設立30周年記念配当金5.0円を含む

株式分割

平成11年5月	2割分割を実施
平成12年5月	5割分割を実施
平成13年5月	2割分割を実施
平成14年5月	1割分割を実施
平成15年5月	1割分割を実施
平成18年4月	1割分割を実施

配当金の推移 (1株当たり)

平成14年3月期 (9月中間期含む)	7.5円 ※1
平成15年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成16年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成17年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成18年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成19年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成20年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成21年3月期 (9月中間期含む)	10円 ※2
平成22年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成23年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成24年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成25年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成26年3月期 (9月中間期含む)	5円
平成27年3月期 (9月中間期含む)	5円

株主優待

平成27年3月の例(3月末現在の株主様)

300株以上 500株未満 (自社取り扱い商品 2,000円相当)	薬屋さんが処方した美味しいカレー×2食 薬屋さんが考えた濃縮野菜×6本
500株以上 1,000株未満 (自社取り扱い商品 3,000円相当)	薬屋さんが処方した美味しいカレー×5食 薬屋さんが考えた濃縮野菜×6本
1,000株以上 5,000株未満 (自社取り扱い商品 5,000円相当)	薬屋さんが処方した美味しいカレー×1箱(10食) 薬屋さんが考えた濃縮野菜×6本
5,000株以上 (自社取り扱い商品 10,000円相当)	薬屋さんが処方した美味しいカレー×1箱(10食) 薬屋さんが考えた濃縮野菜×1箱(30本)

平成26年3月の例(3月末現在の株主様)

100株以上 300株未満 (1,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー×3食
300株以上 500株未満 (2,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー×6食
500株以上 1,000株未満 (3,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー×1箱(10食)
1,000株以上 5,000株未満 (5,000円相当額)	薬屋さんが考えた濃縮野菜×1箱(30本)
5,000株以上 (10,000円相当額)	薬屋さんが処方した美味しいカレー×1箱(10食) 薬屋さんが考えた濃縮野菜×1箱(30本)

薬屋さんが処方した 美味しいカレー

「薬屋さんが処方した美味しいカレー(中辛)」のセットです。通常15種類前後でブレンドされるカレースパイスを、なんと約30種類ブレンドして、独自のガラムマサラを作り上げました。世代を超えてご満足いただいております。



薬屋さんが考えた 濃縮野菜

厚生労働省が推奨する野菜の1日の目標摂取量「350g」をはるかに上回る、16種類「400g」の野菜をぎゅっと濃縮して使用。野菜ジュース業界の最大手「カゴメ」の技術協力のもと、おいしさはもちろん、医薬品会社ならではの健康と安心を意識した栄養成分、無添加にこだわりました。業界初、1缶にリコピン25mg含有、さらにクルクミン30mg含有。からだ想いの超濃厚野菜ジュースです。



◎株主優待制度の変更に関するお知らせ
 当社は、平成26年8月8日の取締役会におきまして、ご所有株式数「100株以上300株未満」の株主様への株主優待の廃止を決議しております。

財務諸表(要旨)

貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期 (平成27年3月31日現在)	前期 (平成26年3月31日現在)
【資産の部】		
流動資産	2,442,171	2,854,038
固定資産	2,524,776	2,185,683
有形固定資産	2,144,416	1,820,636
無形固定資産	68,247	55,976
投資その他の資産	312,112	309,071
資産合計	4,966,947	5,039,722
【負債の部】		
流動負債	2,079,200	2,216,073
固定負債	1,043,781	775,967
負債合計	3,122,981	2,992,041
【純資産の部】		
株主資本	1,831,868	2,040,441
資本金	681,012	681,012
資本剰余金	424,177	424,177
利益剰余金	1,747,239	1,971,708
自己株式	△1,020,561	△1,036,457
評価・換算差額等	12,097	7,239
その他有価証券評価差額金	12,097	7,239
純資産合計	1,843,965	2,047,680
負債及び純資産合計	4,966,947	5,039,722

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:千円)

科目	当期 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)	前期 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)
売上高	6,018,923	6,717,748
売上原価	2,372,815	2,359,585
売上総利益	3,646,107	4,358,162
販売費及び一般管理費	3,913,500	4,160,405
営業利益又は営業損失(△)	△267,393	197,757
営業外収益	23,499	24,844
営業外費用	9,809	13,231
経常利益又は経常損失(△)	△253,703	209,370
特別利益	—	40,747
特別損失	779	11,474
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△254,482	238,643
法人税、住民税及び事業税	4,068	6,617
法人税等調整額	△75,684	101,506
当期純利益又は当期純損失(△)	△182,867	130,518

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	当期 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	317,038
投資活動によるキャッシュ・フロー	△326,949
財務活動によるキャッシュ・フロー	150,125
現金及び現金同等物の増減額	140,214
現金及び現金同等物の期首残高	661,137
現金及び現金同等物の期末残高	801,351

株主資本等変動計算書

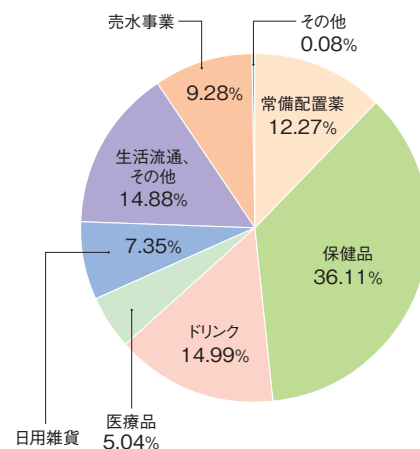
当期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位:千円)

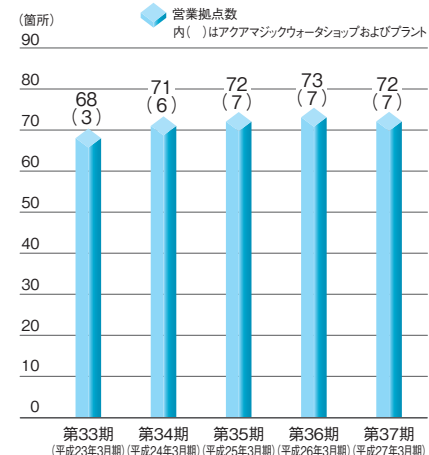
科目	株主資本					評価・換算差額等		純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	681,012	424,177	1,971,708	△1,036,457	2,040,441	7,239	7,239	2,047,680
当期変動額								
剰余金の配当			△41,111		△41,111			△41,111
当期純損失			△182,867		△182,867			△182,867
自己株式の取得				△81	△81			△81
自己株式の処分			△490	15,978	15,487			15,487
圧縮記帳積立金の積立			—		—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						4,857	4,857	4,857
当期変動額合計	—	—	△224,469	15,896	△208,572	4,857	4,857	△203,715
当期末残高	681,012	424,177	1,747,239	△1,020,561	1,831,868	12,097	12,097	1,843,965

(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

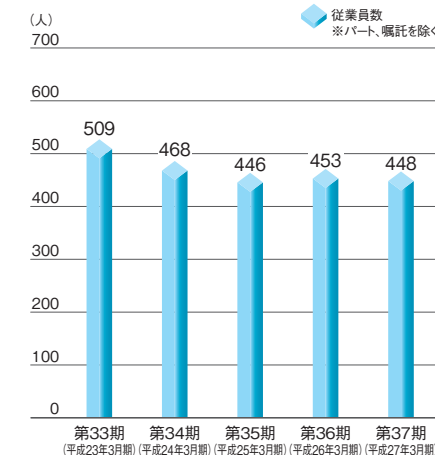
商品別売上高構成比



営業所、アクアマジックウォーターショップおよびプラント

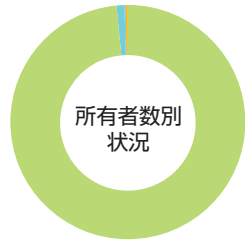


従業員数

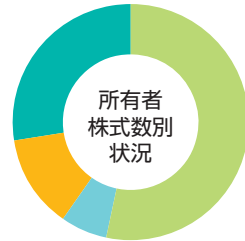


株式の状況(平成27年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 25,000,000株
- 発行済株式の総数 11,660,734株
- 株主数 6,913名



- 個人・その他 98.44% (6,805名)
- 外国法人等 0.12% (8名)
- その他国内法人 1.08% (75名)
- 金融機関・証券会社 0.33% (23名)
- 政府・地方公共団体 0.01% (1名)
- 自己名義株式 0.01% (1名)



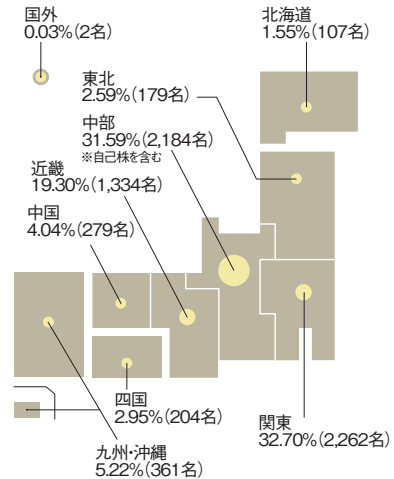
- 個人・その他 53.58% (6,248千株)
- 外国法人等 0.03% (4千株)
- その他国内法人 6.38% (744千株)
- 金融機関・証券会社 12.78% (1,490千株)
- 政府・地方公共団体 0.00% (1千株)
- 自己名義株式 27.23% (3,175千株)

大株主

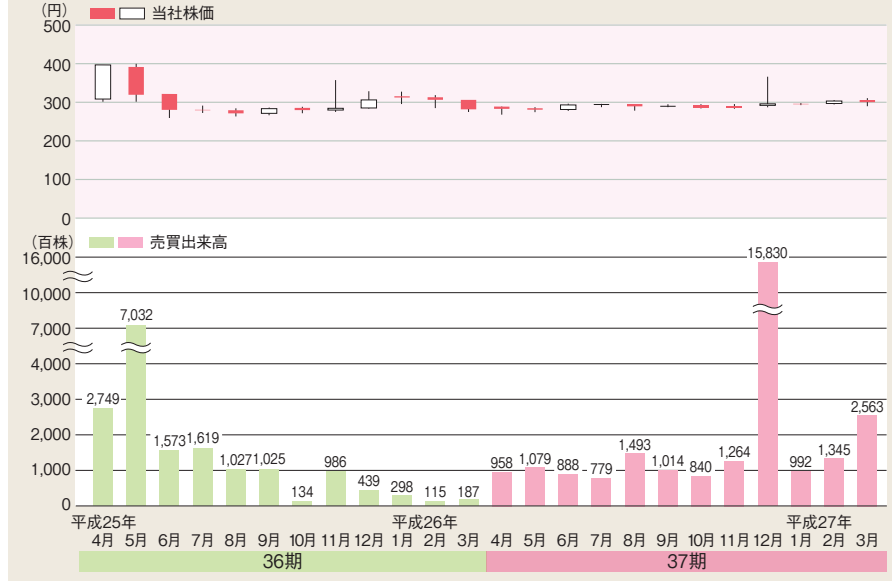
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
山田正行	1,773,886	15.2
知多信用金庫	503,497	4.3
中京医薬品従業員持株会(きずな会)	228,468	2.0
日本ラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	224,100	1.9
株式会社三菱東京UFJ銀行	200,000	1.7
山田重子	163,163	1.4
山田正人	145,697	1.2
明治安田生命保険相互会社	128,247	1.1
株式会社三井住友銀行	120,748	1.0
株式会社名古屋銀行	103,497	0.9

(注) 当社は自己株式 3,174,973株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

地域別分布状況



株価の推移



会社情報

概要 (平成27年3月31日現在)

商号	株式会社中京医薬品
本社所在地	愛知県半田市亀崎北浦町2-15-1
創業	昭和24年
設立	昭和53年
資本金	6億8,101万2,500円
代表者	代表取締役社長 山田正行
従業員数	448名 (※この数字には組合委員長、組合のパートを含んでいません。)
事業内容	医薬品・医薬部外品・健康食品・清涼飲料水・医療機器・化粧品・日用品・衣料品・生保・損保・通販などの販売。売水事業(宅配)の展開

役員 (平成27年6月24日現在)

代表取締役社長	山田正行	常勤監査役	金澤光二
専務取締役	辻村誠	社外監査役	柘植信吾
取締役	松本好博	社外監査役	吉田和永
取締役	飯田亨	社外監査役	杉山彰洋
取締役	米津秀二		
取締役	岩崎雷凱		
社外取締役	田島照彦		

あなたの街の営業所

